

令和6年度 静岡市津波避難訓練の実施

◆アピールポイント	○南海トラフ地震を想定し、市内沿岸地域の自主防災組織が主体となり、津波避難訓練を実施します。 ○今年度は、新たにエスパルスドリームプラザと連携し外国人観光客を想定した避難誘導訓練や関係機関(海上保安庁、静岡県)と連携した水難救助訓練も実施します。
◆内容など	<p> <津波避難訓練の概要> 日時：令和7年3月2日(日) 10時～12時(各地域により異なります) 訓練対象地区：市内沿岸21地区 (駿河区) 中島、大里東、宮竹、大谷、久能、長田南、川原 (清水区) 辻、江尻、入江、浜田、岡、清水、不二見、駒越、折戸、三保、袖師、興津、蒲原、由比 </p> <p> (1) 地域住民主体の訓練 内容：津波避難施設・避難経路の確認、避難計画の作成・確認 避難時間(自宅～津波避難施設までの時間)の確認 など 場所：市内各所(詳しくは、市HPをご覧ください。) https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000303.html 参加予定人数：約9,000人 </p> <p> (2) 行政主体の訓練 ※訓練内容、時間等は別添をご覧ください。 </p> <p> ①外国人観光客を想定した避難誘導訓練 (取材に関するお知らせ) ・施設開館時間(10時)前のため、防災センター(SEA-side 棟1階南側シャトルバス発着所前)にお越しください。 ・駐車場は、施設駐車場(有料)をご使用ください。 </p> <p> ②水難救助訓練 ○津波避難タワーからの吊り上げ救助訓練(2機関合同) (取材に関するお知らせ) ・ヘリコプターの吹き下ろし風が発生するため、安全確保のため津波避難タワーの周囲50m程度は立入を制限させていただきます。 ・津波避難タワー周辺には駐車場はありません。 </p> <p> ○船上からの吊り上げ救助訓練(3機関合同) (取材に関するお知らせ) ・訓練場所は、海岸から約800～1000m程度の沖合の予定ですが、天候により変更となる場合があります。 ・ヘリコプターでの取材を行う場合は、高度2000フィート以上でお願いします。 </p> <p> ○海上漂流者救助訓練(静岡市消防局) </p> <p> <訓練の中止> 次のいずれかに該当する場合は、訓練を中止します。中止の場合は、3月2日(日)の午前7時頃に同報無線、市ホームページ(URL:https://www.city.shizuoka.lg.jp/s4268/s000303.html)、静岡市防災メール、市公式LINEでお知らせします。 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・南海トラフ地震臨時情報が発表された場合 ・市内で震度4以上の地震を観測した場合 ・津波注意報や警報、大雨警報等の気象警報が発表された場合 ・災害等の発生により訓練を中止する必要があると判断した場合
◆その他	(2)①外国人観光客を想定した避難誘導訓練を取材いただける場合は、事前に施設への連絡が必要なため、2月28日(金)17時まで下記問合せまでご連絡ください。

別添資料 有
ぜひ取材をお願いします

【問合せ】 危機管理課(静岡庁舎3階)
 担当 竹下、保坂
 電話 054-221-1241

令和6年度 静岡市津波避難訓練実施計画の概要

(危機管理局危機管理課)

地域主体の訓練（市から訓練実施を呼びかけ）

【訓練参加予定者数】 約9,000人（2月26日時点）

（1）避難訓練（例年通り）

津波から迅速かつ安全に避難できるように、津波の到達をイメージしながら避難を実施。

- ・地震発生後、高台や津波避難施設等の安全な場所に速やかに避難
- ・避難中、避難経路や危険箇所を確認するほか、県防災アプリ等を活用して避難時間を計測

（2）津波避難計画の作成・確認（例年通り）

いざという時に落ち着いて行動し適切な避難行動が取れるよう、それぞれ避難計画を確認。

- ・津波ハザードマップで避難施設や避難経路、浸水想定区域を確認し、「わたしの避難計画」を作成、確認（県が作成した「わたしの避難計画」を訓練対象地域に配布済み）
- ・近隣の高齢者や要支援者の避難支援方法の確認

行政主体の訓練

（1）外国人観光客を想定した避難誘導訓練 **新規**

クルーズ船の寄港やインバウンド客の増加に対応するため、市内沿岸部の観光施設における観光客（外国人を含む）の適切な避難誘導を実施。

実施施設：エスパルスドリームプラザ SEA-side 棟（清水区入船町 13-15）

実施時間：午前8時30分～午前9時30分

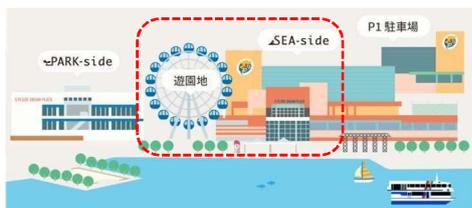
参加者：エスパルスドリームプラザ、静岡市、日本平消防隊

観光客役は市内大学の外国人留学生に協力をいただく予定です。

訓練内容：避難誘導訓練、搬送訓練

（避難誘導訓練）SEA-side 棟1階、海側デッキ、遊園地からの避難誘導

（搬送訓練）負傷者の搬送方法（担架ほか）



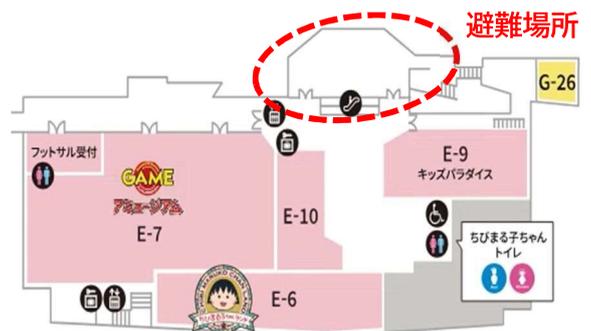
<訓練予定エリア>

- ①館内1階フロア内
- ②海側デッキ
- ③遊園地

3階廊下ルーフテラス
(津波避難場所)



SEA-side 1階



SEA-side 3階

令和6年度 静岡市津波避難訓練実施計画の概要

(危機管理局危機管理課)

(2) 水難救助訓練 **新規** ※天候により内容が変更となる場合があります

津波により流された海上漂流者や船舶等の海上孤立者の救助を想定した、関係機関の連携による水難救助訓練を実施。

①津波避難タワーからの吊り上げ救助訓練

実施場所：市津波避難タワー大浜（駿河区西島 大浜公園東側）

実施時間：午前10時30分～午前11時00分

参加機関：静岡県消防防災航空隊、静岡市消防航空隊

訓練内容：津波により孤立した津波避難タワーからのヘリによる救助訓練

ヘリ2機（静岡県オレンジアロー、静岡市カワセミ）

②船上からの吊り上げ救助訓練

実施場所：用宗海岸沖合（駿河区用宗）、巡視船おきつ

実施時間：午前10時45分～午前11時30分

参加機関：海上保安庁（羽田特殊救難隊）、清水海上保安部、静岡県消防防災航空隊、静岡市消防航空隊、駿河指揮隊

訓練内容：海上保安庁巡視船が救助した漂流者（傷病者）のヘリでの吊り上げ救助訓練

巡視船1隻、ヘリ3機（海上保安庁、静岡県オレンジアロー、静岡市カワセミ）

③海上漂流者救助訓練

実施場所：用宗フィッシャリーナ（駿河区広野）

実施時間：午前10時00分～午前12時00分

参加機関：静岡消防局（駿河消防署）

訓練内容：津波により流されて転覆した漁船の乗組員を想定した水難救助訓練

海上漂流者2名（消防隊員）、水中搜索1名（人形）

【訓練実施箇所】

